

問1 陸軍・海軍・外務大臣以外の閣僚を政党员で組織した内閣を何という？

1. 元老会議 2. 枢密院 3. 政党内閣 4. 軍部大臣現役武官制

問2 第一次世界大戦後に朝鮮で発生した、日本からの独立を求める大規模な民族運動を何という？

1. 東学農民戦争 2. 三・一独立運動 3. 五・四運動 4. 光州学生事件

問3 ロシア革命を主導し、世界初の社会主義政権を打ち立てた指導者は誰？

1. レーニン 2. スターリン 3. マルクス 4. トロツキー

問4 大正時代に広まった、個人の尊厳や民主主義を重んじる風潮を何という？

1. 文明開化 2. 高度経済成長 3. 産業革命 4. 大正デモクラシー

問5 大正時代に、平塚らいてうらが中心となって結成された、女性の新しいあり方を追求する文学団体を何という？

1. 赤瀾会 2. 青鞥社 3. 博文館 4. 共愛会

問6 1911年、女性の地位向上と自由を求めて結成された文芸結社の中心人物は誰？

1. 与謝野晶子 2. 市川房枝 3. 平塚らいてう 4. 山川菊栄

問7 大正時代初期の護憲運動によって退陣に追い込まれた、当時の首相は誰？

1. 桂太郎 2. 山本権兵衛 3. 西園寺公望 4. 原敬

問8 納税資格が廃止され、有権者が大幅に増えたことで実現した選挙制度を何という？

1. 間接選挙 2. 制限選挙 3. 直接選挙 4. 普通選挙

問9 1912年に再び内閣を組織し、民衆から批判を浴びて第一次護憲運動の発端となった長州藩出身の政治家は誰？

1. 西園寺公望 2. 桂太郎 3. 山県有朋 4. 伊藤博文

問10 平塚らいてうが、女性の政治的・社会的権利を確立するために設立した組織は何という？

1. 愛国婦人会 2. 赤瀾会 3. 新婦人協会 4. 大日本婦人会

問11 シベリア出兵の際、日本とともに軍隊を派遣した国はどこ？

1. ドイツ 2. フランス 3. イギリス 4. アメリカ

問12 第一次世界大戦後に、平和原則として提案された14項目からなる構想を何という？

1. 十四か条の平和原則 2. ポツダム宣言 3. 大西洋憲章 4. サンフランシスコ平和条約

問13 第一次世界大戦中、ヨーロッパ諸国の生産能力が低下したことで日本が経験した未曾有の好景気を何という？

1. 昭和恐慌 2. 大戦景気 3. 金解禁 4. 恐慌

問14 大正時代初期、特定の藩出身者が政治を独占する仕組みを批判して起こった政治的な動きを何という？

1. 軍部政治 2. 政党政治 3. 藩閥政治 4. 二大政党制

問15 「女性は太陽であった」という言葉を掲げ、大正時代の女性解放運動の中心となった人物は誰？

1. 平塚らいてう 2. 樋口一葉 3. 与謝野晶子 4. 市川房枝

問16 ワシントン会議などで、国同士の合意に基づき保有する武器や兵力を減らすことを何という？

1. 封鎖 2. 軍拡 3. 植民地拡大 4. 軍縮

答え合わせ・解説

問1	答え 3 政党内閣	政党内閣は、議会政治を重んじ、衆議院で勢力を持つ政党の力を反映して運営されます。日本で初めて本格的な政党内閣を組織したのは原敬です。選挙で選ばれた議員たちが政策を決定する仕組みが整備されました。
問2	答え 2 三・一独立運動	1919年3月1日、朝鮮の独立を求める人々が各地でデモを行いました。これが「三・一独立運動」です。平和的なデモに対し、当時の日本の統治当局は武力で厳しく弾圧したため、国際的にも注目を集めました。
問3	答え 1 レーニン	レーニンは、革命勢力であるボルシェビキを率いて、1917年に「パンと土地と平和」というスローガンを掲げて革命を成功させました。私有財産を否定し、生産手段を国が管理する社会主義の理想を現実の政策として実行に移しました。
問4	答え 4 大正デモクラシー	この風潮のもとで、普通選挙運動や労働運動、女性解放運動などが盛んに行われました。また、憲法を守ることを掲げた「護憲運動」などもこの時期の特徴です。
問5	答え 2 青鞥社	平塚らいてうは、女性たちの自由な創作の場として『青鞥』という雑誌を創刊しました。創刊号の巻頭言にある「元始、女性は実に太陽であった」という言葉は、女性の本来的な尊厳と力を宣言するものでした。この活動を通じて、多くの女性たちが自分自身の生き方や社会のあり方に疑問を持ち始めました。
問6	答え 3 平塚らいてう	平塚らいてうは、1911年に女性だけの文芸雑誌『青鞥』を創刊し、青鞥社を結成しました。彼女は、理知と感性の両面から女性の目覚めを説き、旧来の家族制度に疑問を投げかけました。
問7	答え 1 桂太郎	桂太郎は、軍部や官僚機構を背景にした典型的な藩閥政治家でした。しかし、大正時代の始まりとともに、「閥族打破・憲政擁護」を唱える民衆や政党の激しい批判にさらされ、わずか数ヶ月で内閣を総辞職することになりました（大正政変）。
問8	答え 4 普通選挙	普通選挙は、財産や身分に関係なく、成人したすべての国民に平等に選挙権を与える制度です。1925年の法律により、日本でも納税資格が撤廃され、実質的な普通選挙が実現しました。
問9	答え 2 桂太郎	桂太郎は明治後期から大正初期にかけて計3回内閣を組織しました。3度目の内閣成立時、憲法に基づかない政治姿勢に反対する民衆が激しく反発し、第一次護憲運動が勃発しました。
問10	答え 3 新婦人協会	新婦人協会は、女性の政治参加を禁止していた治安警察法第5条の改正や、女性の社会進出を阻む法律の改善を目指しました。平塚らいてうは、市川房枝らと協力して署名運動を行い、政治の場へ女性の声を届けようとした。これは、日本の女性運動が個人的な自己主張の段階から、組織的・政治的な権利要求の段階へ移行したことを示しています。
問11	答え 4 アメリカ	日本は当初、アメリカからの要請を受けて軍隊を派遣しました。日本は広大な地域に多大な兵力を送り込みましたが、アメリカは日本単独の影響力が強まることを警戒し、限られた兵力の派遣にとどめました。結果として、シベリア出兵は目的を達せないまま、日本軍にとって大きな損失を出すことになりました。
問12	答え 1 十四か条の平和原則	1918年、アメリカ合衆国のウィルソン大統領は、平和の維持には秘密外交の廃止や軍備縮小、国際的な協調が必要であるとし、14項目からなる平和の原則を発表しました。この中には、平和のための国際組織の設立や、民族自決の原則が示されています。
問13	答え 2 大戦景気	その際に日本製品がアジアやアメリカ市場に浸透し、輸出が飛躍的に伸びました。この結果、造船や鉄鋼業などの産業が急成長し、日本国内には膨大な利益がもたらされました。
問14	答え 3 藩閥政治	藩閥政治とは、特定の藩出身者が長期にわたって政府の要職を固める政治体制のことです。大正時代に入ると、これに対する国民の批判が強まり、「憲政擁護」を掲げて、憲法に基づいた政党中心の政治を求める運動（第一次護憲運動）が発生しました。
問15	答え 1 平塚らいてう	平塚らいてうは、女性の感性を活かした表現の場として1911年に雑誌『青鞥』を創刊しました。当時の女性の地位向上を求める動きを象徴する「女性は太陽であった」という宣言は、女性が自らの意志で生きる権利を主張したものです。
問16	答え 4 軍縮	ワシントン会議では、アメリカ・イギリス・日本などが主力艦の保有トン数を比率で制限しました。これは他国を出し抜くような急速な軍備拡張を避け、国際的な緊張を緩和するために行われました。